

一般社団法人全国専門学校情報教育協会(研修委員会)
平成29年度 研修ニーズアンケート
理事長・校長

●調査時期

平成29年3月30日～平成29年4月24日

●発送数 75 件(校)

●回答数 14 件

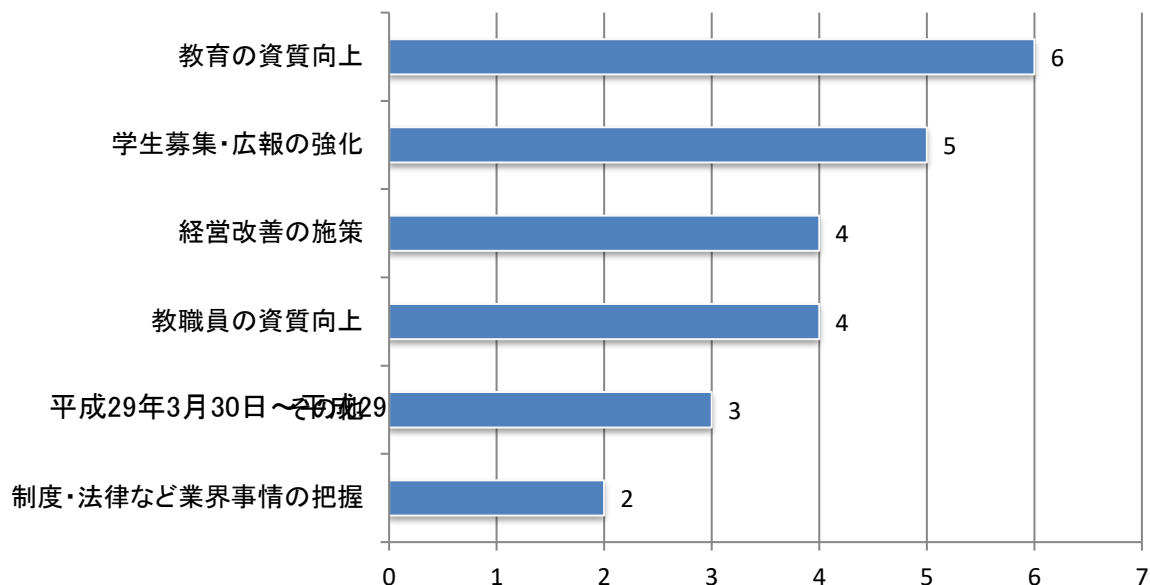
●協力校数 14 校

●回答率 18.7 %

問1. 学校経営上の課題として、緊急性が高いと感じているものに○を付けてください。

S.no	項目	回答	%
1	教育の資質向上	6	54.5%
2	学生募集・広報の強化	5	45.5%
3	経営改善の施策	4	36.4%
4	教職員の資質向上	4	36.4%
5	その他	3	27.3%
6	制度・法律など業界事情の把握	2	18.2%
	合計	24	-

※%の母数は回答者数(=11)、複数回答、回答多い順に並べ替え



問2. 職業実践専門課程導入にあたり、抱えている問題・課題等がございましたらお書きください。

- ・連携企業とのカリキュラム運営、単位認定
- ・地方の学校のため、業界団体との繋がりに乏しい。
- ・研究能力を持った教員の育成
- ・学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会の謝金負担が大きいこと
- ・認定学科の今後の発展の方向性、認定学科のメリット等、職業実践専門課程の活用方法に困っている。
今後も継続していくべきか、どうかも迷っている。
- ・備品や機械の設置や変更に関するコストの問題
- ・作成する書類の管理
- ・学校評価結果を検証し学校改革へ結びつける手段
- ・特にありません
- ・第三者評価に向けての学校教育及び業務全般の質保証

問3. 現在困っていることや、抱えている問題・課題等がございましたらお書きください。

- ・教職員の平均年齢の上昇、待遇改善、専門職大学の対応
- ・研修会の開催場所を地方(大阪・福岡など)でお願いしたい
- ・専門学校募集対象にすべき日本人学生の学力、人間力のレベル
- ・地域と職業実践専門課程の関係がまだ今一つ良く理解できません
- ・企業でいう経営企画的業務を担当する人材の不足
- ・まさしく、高校生にITの魅力を伝えるためのヒントが知りたいです。

問4.学校経営上の課題を解決するために、どのような研修・セミナーがあったら良いと思いますか？

S.No	研修テーマ	内容	形式	対象者	日数	実施時期
■教員の教育力向上：技術習得、技術情報交換、組織的な資質向上など						
1	教育の資質向上	インストラクショナルデザインやアクティブラーニングに関する事	講義・実習	教員	2日	-
2	-	教育マネジメント・教員	講義	-	1日	-
3	教育の質向上	大学や専門学校の視察	-	-	-	-
4	分野別意見交換会	分野別に問題点や取り組みについて意見交換を行う	グループディスカッション	教員	1日	夏・春休み
5	専門学校におけるクラウド導入例	実践しているクラスの運用状態	座学	会員	1日～2日	4～5時間
6	-	教員の専門スキルアップ研修	-	-	-	-
7	教員の人事考課	教員評価のあり方や具体的な評価項目について	講演	学校長	半日	
8	クラウドを導入しない教育	クラウドを導入しなくても成り立つ授業形態	座学	会員	1日～2日	4～5時間
■企業連携、学校評価						
9	参学連携	連携先企業の発掘法	講義	学科長レベル	半日	8月
10	教育の質保証取組	第三者評価を踏まえた質向上への取組み	パネルディスカッション	学校長	半日	-
11	企業連携	企業との産学連携を構築する為の施策検討	-	-	-	-
■学生募集・広報など						
12	募集・広報	営業力強化研修	講義・実習	広報部	2日	-
13	学校のブランディング	広報活動に役立てるため若年層の県外流出をどう防ぐ	セミナー	企画・広報	1日	冬～春
■その他						
14	-	先端技術、教育施設視察	-	-	-	-
15	ICT技術教育レベル研究	ICT設計・開発系企業が専門学校に求める専門的技術レベルを知る	セミナー	教務	1日	春～夏
16	経営改善	V字回復や継続的発展を続けている学校の経営手法等の紹介	経営事例発表	経営幹部	半日	8月
17	留学生のための就担当者セミナー	増加する留学生の出口戦略を制度・法律の動向も理解し、成功事例を学ぶ	セミナー	就職担当	1日	12月
18	人工知能の導く未来社会	発展する人工知能分野と実践例職業人を育成する専門学校との接点はどこにあるのか。	セミナー	副校長・教務担当	1日	8月

問5. 視察してみたい場所(国内外)、内容の概略、適当と思われる期間(日数)を教えてください。

S.No	視察地	視察内容	何月頃	期間
1	米国、シリコンバレー、カリフォルニア	-	-	-
2	東南アジア(ベトナム・ミャンマー・インドネシア・タイ等)	-	-	-
3	カナダ(オタワ・ケベック・モントリオール)	異文化間コミュニケーションの現場	夏期(7月～8月)	5日～7日